

盛岡市立病院 地域医療連携だより

No.38

平成 30 年 10 月発行

院長より挨拶

盛岡市病院事業管理者
兼盛岡市立病院長

かとう あきのぶ
加藤 章信



この度、盛岡市立病院では、来年4月から地域医療連携室を改め、医療連携支援センターを設置する予定となりました。当支援センターの業務を推進していくことで、地域でご活躍の先生方、日ごろからご支援いただいている介護事業所等の皆様との連携を更に密なものとし、国が促進する地域包括ケアシステムの構築に取り組みながら、今後とも皆様方のお役に立てるよう努力して参りたいと考えております。引き続き、当院の各診療科に多様な症例の患者様についてご紹介いただきますよう、お願い申し上げます。

さて、今回お届けする地域医療連携だよりでは、(1) 医療連携支援センターの設置について (2) 市立病院デーの開催について (3) 新任医師の紹介に関する内容を掲載させていただきました。

医療を取り巻く環境は変化をつづけ、市民の医療ニーズは多様化してきています。皆様の意見を病院運営に取り入れながら、これまで以上に愛される病院となるよう日々努めてまいりたいと存じます。

結びとなりますが、先生方をはじめ皆様方のご健勝とご発展をお祈り申し上げますとともに今後とも変わらぬご支援のほどをお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

盛岡市立病院の基本理念

「優しさといたわりのある病院」

「信頼され優れた医療の病院」

「開かれた地域医療のための病院」

3つの基本理念を掲げ、医療水準を高め、患者中心の医療を展開し、地域の中核病院として、より機能するとともに健全な経営が行われる病院づくりを目指します。

目次

- 医療連携支援センター(PFM)の設置について … 2～3
- 市立病院デーの開催について … 4～5
- 新任医師の紹介 … 6

盛岡市立病院 地域医療連携室

〒020-0866 盛岡市本宮五丁目15番1号

代表電話 019-635-0101 FAX 019-631-2102

URL <http://www.morioka-city-hosp.jp/>



医療連携支援センター（PFM）を設置します

当院では、平成31年4月1日より、地域医療連携室を改め、新たに「**医療連携支援センター（※PFM=Person Flow Management）**」を設置する予定です。従来から取り組んできた地域連携業務・医療相談業務に加え、入退院支援業務を新たな業務とし、外来・入院・退院・退院後の生活の流れができることにより、より切れ目のない支援を実施することが可能となります。

また、これまで外来看護師が行ってきた治療方針の説明や、入院後に病棟で行ってきた入院生活のオリエンテーションや服薬中の薬剤確認、栄養評価などを、当支援センターで入院前に効率的・効果的に行うことができます。予定されているPFMの設置により期待される効果や実際の流れについて、簡単にご紹介させていただきます。

【医療連携支援センターの設置により期待される効果】

- ・説明窓口が一本に集約されることにより、入院前から退院後までの支援を円滑に行うことができます。
- ・一箇所で患者さんの状況が把握できることから、ベッドコントロールが容易となり、他の医療機関からご紹介いただいた患者さんの受け入れ体制が強化されます。
- ・入院前に、入院生活のオリエンテーションを受けることにより、患者さんにとってどのような入院生活になるか、あるいはどのような治療になるのかをあらかじめイメージすることができ、心の準備を整えてから入院することが可能となるため、安心して治療に専念することができます。
- ・リスクアセスメントや退院支援スクリーニングを入院前から並行して行っていくため、スムーズに退院後の生活に移行することができます。

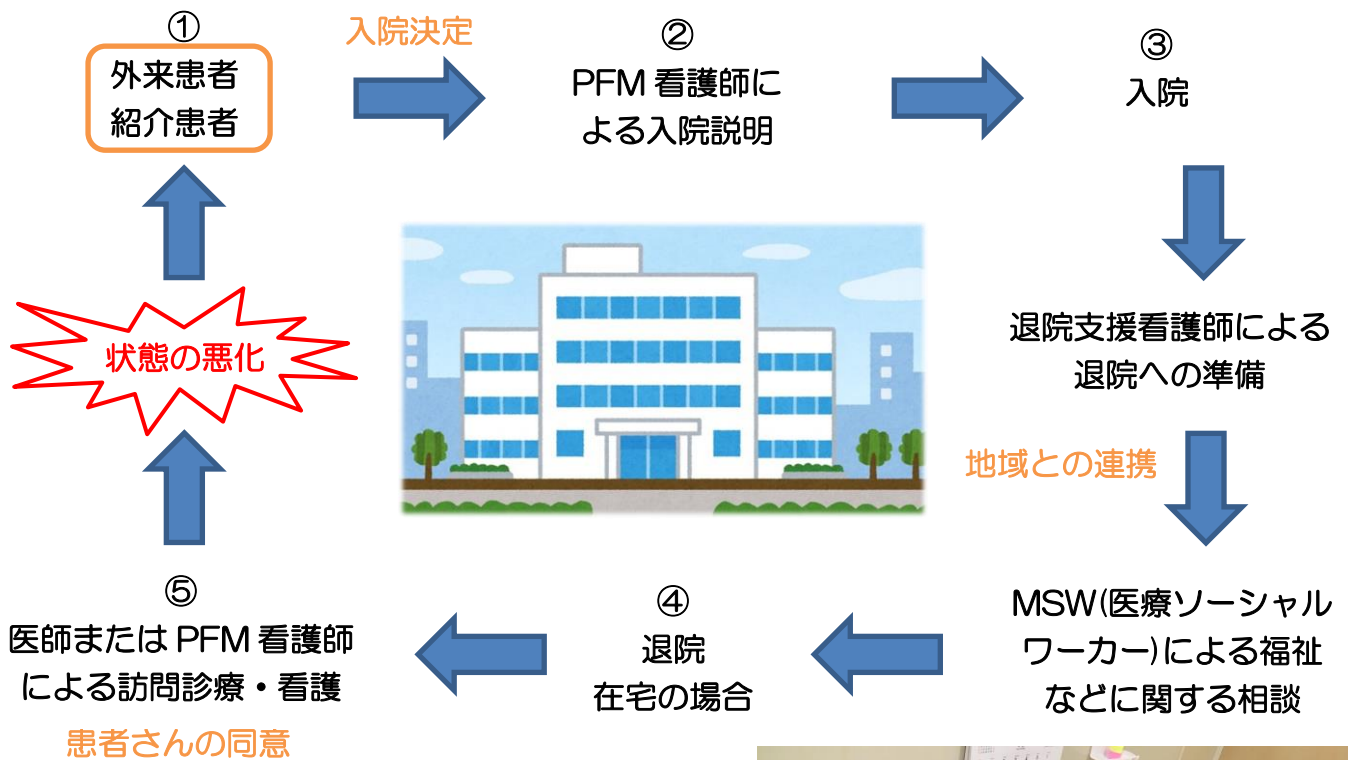
医療連携支援
センター

地域連携
入退院支援
医療相談



医療連携支援センターでは、患者さんの包括的な支援を行い、安心して医療が受けられるようスタッフ一丸となり取り組んでまいります。

当院のPFMの流れ



円滑な入院生活を送り、
安心して退院できるよう
支援を行います。

PFMの設置は平成31年4月以降となりますが、平成30年10月1日より、**入院説明室**を開設しています。入院が決まったら、**入院説明室**で担当看護師が入院に必要な説明を行います。

主な説明内容

- ・内服薬の確認、必要時における入院前に中止する薬の説明
- ・患者さんの基本情報の聴き取り、入院中の生活に関するオリエンテーション・栄養状態の評価
- ・入院中の治療や検査説明、入院に関する不安や相談事への対応



市立病院デーを開催しました！

平成30年7月8日、当院において「第11回市立病院デー ～健康・再発見！みんなで行こう！～」を開催しました。

市立病院デーは、「市立病院をもっと身近に感じて欲しい」との思いから企画された市民参加型のイベントで、平成20年度から始まり、今回で11回目を迎えることができました。

当日は、岩手医科大学附属病院 病院長 小笠原 邦昭 先生をお招きし、「脳血管障害の治療に関する最新の進歩」と題して特別講演会を開催いたしました。また、ミスさんさ踊りによるステージ、志和城古代公園のしわまるくんや本宮地区のゆいフィットネスキッズとのコラボコンサート、院内施設や最新医療機器の紹介など、多数の催事を通じて「為になる&楽しめる企画」をご来場の皆様にお楽しみいただくことができました。

次回開催の際にはより多くの方々にご来場いただけるよう、引き続き地域の皆様に愛される病院を目指し、日々取り組んで参ります。

正面玄関の総合案内付近に多数の産直コーナーを設け、来場された多くの方々に賑わいました。



当院スタッフのレクチャーを受けながら、幅広い年代の方々に医療に関する様々な体験をしていただきました。



岩手医科大学附属病院 病院長 小笠原 邦昭 先生による特別講演をはじめ、ミスさんさ踊りによるスペシャルイベントやご当地キャラクターのしわまるくんなど、ゲストも多数お招きし、いずれのイベントも大盛況のうちに終わることができました。



また、市立病院デーの開催と同時に、盛岡市内の小学生や中学生を対象とした「キッズ外科手術体験」を当院手術室にて開催しました。未来のドクターを目指す小・中学生の皆さんに、楽しみながら、時には真剣な眼差しで参加していただきました。



新任医師を紹介します

10月から新たに赴任した医師を紹介いたします。

外科第一科医長 はやの めぐみ **早野 恵**

弘前大学医学部医学科卒

所属学会等

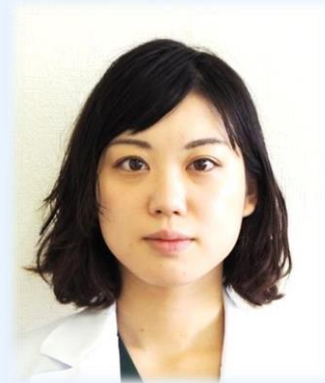
日本外科学会

日本小児外科学会

日本内視鏡外科学会

今後の抱負

皆様が安心して治療を受けられるよう、スタッフ一丸
となって診療してまいります。お気軽にご相談ください。



■ 患者さんをご紹介いただく医師の皆様へ ■

- ご紹介時には、別紙「紹介患者(検査依頼)FAX 申込書」をご利用ください。
- 申込書受信後、折り返し「ご紹介確認書」, 「来院のご案内(紹介患者様用)」を FAX 送信いたします。
なお、受診日時、病状等を当院より電話で問い合わせさせていただく場合がございますのでご了承ください。
- 申込書は、平日の 17 時までにご送信していただくようお願いいたします。
- ご紹介いただきました患者さんの診療情報は、随時提供いたします。

※ 時間外の救急、緊急入院が必要な患者さんのご紹介は、直接日当直医師にご連絡ください。

【紹介患者(検査依頼)FAX 申込書の送信先】

盛岡市立病院 地域医療連携室 FAX 019-631-2102

「紹介患者(検査依頼)FAX 申込書」は当院 HP からダウンロードできます。

【URL】 <http://www.morioka-city-hosp.jp/engaged/zyuzisya.html>